授業科目名	障害の理解Ⅰ		科目コード	１０３２	
開講クラス	介護福祉学科	コース	介護福祉士コース	学　年	１年
担当教員	廣澤三保子 実務経験教員（ 有 ・ 無 ） 実務経験内容 看護師として病院勤務				
開講時期	前期・後期・通年・特別講義・その他			授業コマ数	３０時間
	必　須 ・ 選　択 ・ 選択必須			単　位　数	１単位
使　用 テキスト１	書　名	最新・介護福祉士養成講座『障害の理解』			
	著　者	川井　太加子　他			
	出版社	中央法規出版			
使　用 テキスト２	書　名				
	著　者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他（　　）				

＜授業の目的・目標＞
障害のある人の心理や身体機能に関する基礎的知識を習得するとともに、介護福祉士として障害のある人の生活支援、家族を含めた周囲の環境にも配慮した介護の視点を習得する。
・障害の概念や障害者福祉の基本理念を理解することができ医療職との連携した支援を行うため障害や疾病の基礎的な知識を身に着ける。
・障害が及ぼす心理的影響や、障害の受容過程に配慮した生活支援の実践を行うことができる。

＜授業の概要・授業方針＞
・主な原因疾患や症状について説明し、介護をする視点について概説する。
・授業導入時、前回の復習を毎回行う。（小テスト・口頭質問等）

＜成績基準・評価基準＞
・授業態度、積極性、提出物、試験、出席状況（当該科目の年間出席時間数が履修すべき授業時間数の３分の２以上であること）から総合的に評価する。
・前期・後期試験において
評価基準：１００点法で６０点以上の成績、その他総合的な評価を含め合否判定する。

＜使用問題集・注意事項＞
・介護福祉士国家試験過去問解説集
過去問において出題傾向を分析し、重要ポイントを再確認する。

＜授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他＞
・ボランティア、施設見学、（施設・在宅）介護実習

授業科目名	障害の理解Ⅰ	
回	授　業　内　容	備　考
1	オリエンテーション／シラバスの説明	
2	障害の基礎的理解（障害の定義・障害のとらえ方）	
3	ICIDH から ICF への変遷	
4	ICIDH から ICF への変遷	
5	障害者福祉の基本理念（ノーマライゼーション）	
6	障害者福祉の基本理念（リハビリテーション）	
7	障害者福祉の基本理念 （インクルージョン、ソーシャルインクルージョン）	
8	障害者福祉の基本理念エンパワメント・ストレングス・国際障害者年・障害者権利条約）	
9	障害者福祉に関する制度（障害者総合支援法）	
１０	障害者福祉に関する制度（障害者総合支援法）	
１１	障害の医学的・心理的側面の基礎的理解	
１２	障害の医学的・心理的側面の基礎的理解	
１３	肢体不自由（運動機能障害）身体特性の理解	
１４	肢体不自由（運動機能障害）身体特性の理解	
１５	障害の原因となる主な疾患の理解	
１６	障害の原因となる主な疾患の理解	
１７	視覚障害とは（原因・特性に応じた支援）	
１８	視覚障害とは（原因・特性に応じた支援）	
１９	聴覚障害とは（原因・特性に応じた支援）	
２０	聴覚障害とは（原因・特性に応じた支援）	
２１	言語障害とは　失語症について・コミュニケーションの手段	
２２	言語障害とは　失語症について・コミュニケーションの手段	
２３	重複障害とは　障害の特性	
２４	重複障害とは　障害の特性	
２５	家族への支援とは	
２６	家族への支援とは	
２７	連携と協働について　地域の体制・協議会など	
２８	連携と協働について　地域の体制・協議会など	
２９	障害の特性に応じた支援	
３０	障害の特性に応じた支援	